

# 演劇大学in徳島

とくしま

STAY STAGE

～カタチを越えて繋がる3日間～

2020.

8/1土・2日・8/8土・9日・10月祝



文化庁委託事業「令和2年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業」  
 [主催] 文化庁、一般社団法人日本演出者協会  
 [企画制作] 一般社団法人日本演出者協会  
 [企画運営] 演劇大学in徳島2020実行委員会、一般社団法人日本演出者協会  
 [後援] 株式会社あわわ、タウン情報トクシマ、一般社団法人徳島新聞社  
 四国放送株式会社、株式会社エフエム徳島、株式会社エフエムびざん



スズキ拓朗

振付家、演出家、ダンサー。ダンスカンパニーチャイロイプリン主宰。コンドルズ所属。第46回舞踊批評家協会新人賞、第9回日本ダンスフォーラム賞、2013年若手演出家コンクール最優秀賞、令和元年度文化庁芸術祭新人賞など受賞歴多数。紅白歌合戦、FNS歌謡祭など出演。NHK「みつけた」振付出演、「文豪ストレイドックス」、帝国劇場、博多座公演など振付多数。多摩美術大学、国際文化学園などで非常勤講師。



わかぎ 系ふ

作家・演出家、劇団リリパットアーミーII 二代目座長。芝居製作処、玉造小劇店主宰。大阪弁の人情劇を得意とし、明治から昭和初期にかけての歴史作品に異彩を放つ。古典への造詣の深さも有名で歌舞伎、狂言、能、落語の作、演出。2006年から子供のためノンパル作品も手掛けるようになった。古典から現代劇、歌舞伎から小劇場まで行き来できる数少ない演出家でもある。エッセイ本も多数。またNHKで放映中の『リトル・チャロ』シリーズの原作者でもあり、近著に『芝居上手な大阪人』(k kベストセラー)がある。エッセイ集多数あり、京都造形大学の非常勤講師。関連HP→玉造小劇場http://tama-show.jp/or/



はせ ひろいち

劇作家、演出家、劇団ジャブジャブサーキット代表。1960年岐阜生まれ。岐阜大学卒業後、新聞社勤務を経て演劇畑に。書き下ろし戯曲は110本を越す。観客との想像力共有論、繊細な会話研究、知的エンターテインメントが身上。松原・若尾記念演劇賞、名古屋芸術奨励賞など受賞多数。過去3回岸田戯曲賞の最終候補に残る。現在、日本演出者協会理事、日本劇作家協会、岐阜大学、静岡文化芸術大学、名古屋音楽大学などで講師。戯曲塾の塾長を長久手市で21年、岐阜市で15年継続。



明樹由佳

香川県出身。横浜国立大学教育学部卒。健康運動実践指導者。劇団四季、演劇集団キャラメルボックスを経て、俳優 西山水木とラ・カンパニー・アンを結成。台詞劇とジャズダンスを組み合わせた作品にて、フランス、韓国のフェスティバルに参加。2014年より、森浩美主宰『家族草子』のメンバーとして、全国各地で公演に参加。ワークショップから立ち上げる、コミュニティの中での作品制作にも関わっている。キャラメルボックス俳優教室講師。



和田喜夫

1951年山口県下関生まれ。早稲田大学在学中より演出を始める。1982年から11年間、劇作家・岸田理生との共同作業を続け、92年オーストラリアのアデレード国際演劇祭で『糸地獄』を上演。2001年よりオーストラリアやカナダの先住民の劇作家との共同作業を始める。また『在日』の演劇人との共同作業も多い。『居留地姉妹』『ウィンドミル・ベイビー』など。演劇企画集団 楽天団代表。日本演出者協会理事。



成井 豊

1961年、埼玉県飯能市生まれ。早稲田大学第一文学部文芸専攻を卒業後、埼玉県立日高高校に国語科教諭として赴任。1985年に演劇集団キャラメルボックスを旗揚げ。以来35年間、ほとんどの作品の脚本と演出を手がける。並行して、テレビやラジオのドラマを執筆し、早稲田大学や桜美林大学などで非常勤講師を務める。代表作は、『銀河旋律』『広くてすてきな宇宙じゃないか』『ナツヤミ語辞典』など。

ごあいさつ

皆さんこんにちは。劇団まんまる座長の丸山と申します。今年の「演劇大学in徳島」は2年目になります。

昨年、大盛況のうちに最初の年を終え今年も昨年同様にあわぎんホールでの開催に向けて進めていました。その中でコロナ禍です。場所から白紙になってしまいましたので一旦は中止や延期も検討しました。

しかし、折角の機会ですので前向きに実行委員や演出者協会と協議を重ね初のフルオンライン開催の演劇大学として開校することになりました。

これに伴い、今まで徳島に来たことが無い方や遠方の方でも気軽に参加いただけるようになりました。劇場やライブハウスへの自粛要請等、今表現することその根本が揺らいでいます。その中で何故私達は表現活動を行うのか、行いたいのかを考えていく良い機会だと思います。いつか厄災が終わった日本でこの学びを活かした公演が沢山行われることを願っています。ひとまず、難しいことは抜きにしてこの演劇大学を是非精一杯楽しんでください!

演劇大学in徳島実行委員長 丸山 裕介

演出家育成講座



松本 祐子

文学座所属。主な演出作品に『ベンテコスト』『ぬげがら』『大空の虹を見ると私の心は躍る』『一銭陶貨』『スリー・ウインターズ』など文学座公演のほか、『ピーターパン』『鳥瞰図』『焼けたトタン屋根の上の猫』『兄弟』『麗』『ヒトハミナ、ヒトナミン』など。2006年第47回毎日芸術賞・千田是也賞、2019年第54回伊国屋演劇賞・個人賞と第27回読売演劇大賞・最優秀演出家賞を受賞。桜美林大学、明治大学の非常勤講師。



土田 英生

劇作家・演出家 / MONO代表。1989年に「B級ブラクティス」(現MONO)結成。1990年以降全作品の作・演出を担当する。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣のぼる鮭たち』(文学座)で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。2003年文化庁の新進芸術家海外研修制度で一年間ロンドンに留学。劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、テレビドラマ『崖つづちホテル!』など

●演劇大学は、日本演出者協会が演劇の振興の一環として行うセミナーやワークショップです。国内外で活躍する演出家や俳優を招き、短期集中的に、日本各地で開催しています。演劇を創り、学び、語り合うプログラムを実施し発表会などを行います。年齢、経験を問わず、演劇の幅広さと奥深さを体感できる機会です。